

外国人市民の状況・さまざまな課題

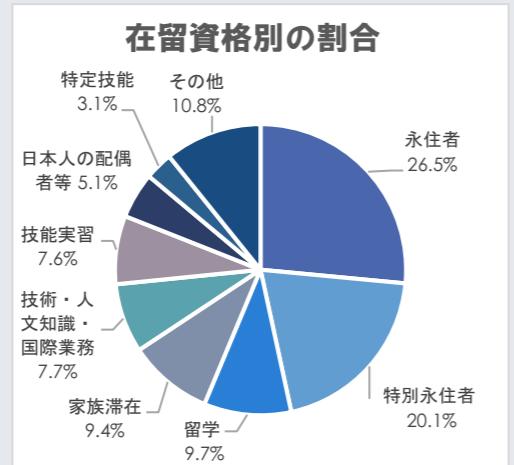
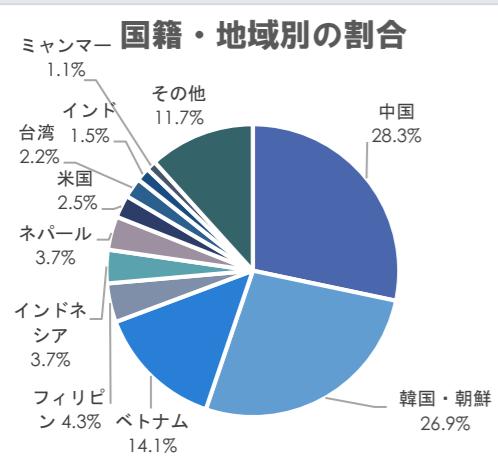


人口増加傾向
10年で約1.5倍

多国籍化
96の国・地域から

定住化傾向
中長期可能な在留資格

各年6月末
住民基本台帳より



さまざまな課題

【外国人相談窓口から】

- 市役所の手続きが難しい
- 医療機関を受診するときに言葉がわからず不安
- 日本の文化や風習がわからない
- 学校の先生とのコミュニケーションが難しいなど

【アンケート調査から】

- 地域の人と積極的に交流したいが、機会が少ない 54.4%
- 避難所の場所を知らない 46.7%
- 国際交流センターを知らない 43.3%など

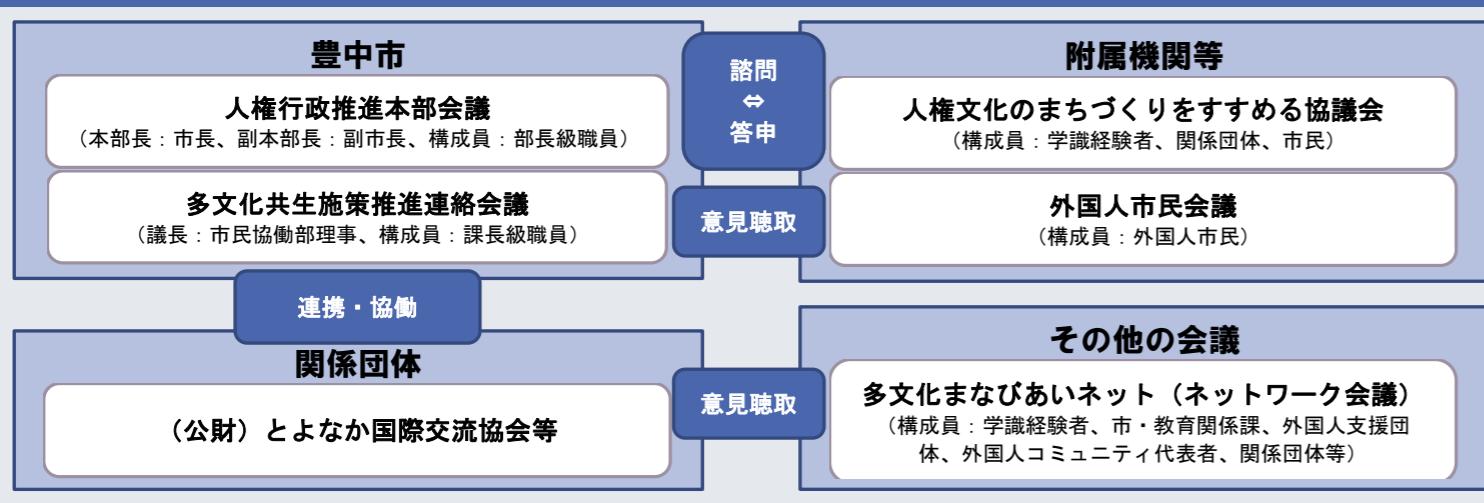
【関係各課から】

- 日本と母国で産後の過ごし方や離乳食のすすめ方など育児方法が違うことで助言に迷うことがある
- 学校で活用しているタブレットを利用した多文化共生や国際理解につながるようなアプリなどがあるとよい
- 外国人相談窓口と市民委員との連携で地域で見守りができるしくみができるといなど

豊中市多文化共生指針(改訂)

概要版

推進体制・進捗管理



豊中市多文化共生指針改訂(概要版)

発行年月: 令和6年(2024年)2月

発行: 豊中市

編集: 市民協働部人権政策課 〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1

TEL: 06-6858-2654 FAX: 06-6846-6003 E-mail: jkokusai@city.toyonaka.osaka.jp

令和6年(2024年)2月



本編はこちら

多文化共生の基本的な考え方

豊中市がめざす多文化共生のまちづくりの基本理念

国籍やルーツにかかわらず、さまざまな文化的背景を持ったすべての人が、人権尊重を基調に、お互いを理解し合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に暮らす多文化共生のまちの実現

基本目標

基本目標1 人権尊重の文化が根づくまち

誰もが差別や人権侵害を受けることなく、人権尊重が当たり前のこととして受け入れられるまち

基本目標2 外国人市民が安心・安全に暮らせるまち

外国人市民へ生活情報や日本語学習機会の提供、相談窓口の体制強化、災害時の情報提供などを行い、安心・安全に暮らせるまち

基本目標3 多文化共生をみんなで進めるまち

日本人と外国人が地域で交流の機会を増やし、地域に暮らす住民として一体感が生み出されるまち

基本目標4 国際感覚にあふれたまち

市民団体等と連携して、姉妹都市交流や国際協力、留学生支援など活性化するまち

施策の展開

(1) 人権尊重・多文化共生の意識づくり

(2) 国際理解の充実と国際・多文化共生教育の推進

(3) ルーツの尊重

(1) 円滑なコミュニケーション支援

★追加

(2) 日本語や社会制度などの学習支援

(3) 就学の保障と学習支援

(4) 相談支援・生活支援体制の充実

★変更

(5) 災害への対応

★追加

(1) 多文化共生を進める人材育成とネットワークづくり

(2) 市政や地域社会への参画促進

(1) 姉妹都市交流・都市間交流の推進

(2) 国際協力の推進

(3) 魅力あふれるとよなかの発見

施策に基づく具体的な取組み内容（抜粋）

①人権意識の啓発・教育 職員研修・人材育成、人権問題事業者学習会、人権文化まちづくり講座、在日外国人教育推進事業など
②多文化共生の啓発、講演会・イベント 人権啓発パネル展、こくりゅうだよりの発行、民族衣装・楽器の貸出し、国際交流フェスタなど

①生涯学習や学校教育での国際理解や国際・多文化共生教育 世界を食べよう、国流シネマ・カフェ、小学校外国語体験活動など
②外国人と日本人が互いの文化への理解を深め、つながりをつくる おやこでにほんご、多文化共生保育など

こども母語教室、多文化フェスティバル、多言語のおはなし会、韓国・朝鮮のことばとあそびのつどい、ハギハッキヨ（夏期学校）など

行政情報の多言語化等、外国人向け市政案内・相談窓口、行政窓口対応の多言語化等、市ホームページの多言語化など

①日本語の学習支援 日本語交流活動、日本語ボランティア養成講座、日本語能力検定試験サポートなど
②日本の社会、制度、文化、生活習慣等の情報提供 オリエンテーション、外国人のための多言語セミナーなど

①子どもの学ぶ権利の保障 未就学者の実態調査、外国人学校に在籍する児童生徒への就学支援など
②日本語学習支援等 日本語学習支援、学校への通訳派遣事業、こども日本語教室事業、第四中学校夜間学級など
③保護者が安心できる説明 保護者への通知文などの多言語化、学校への通訳派遣事業など
④小・中・高校生や若者への学習支援 学習支援・サンプレイス、若者のたまりば、多言語進路ガイダンスなど
⑤相談支援体制の充実 渡日児童生徒相談室事業、国際教室など

①相談窓口等の充実 外国人のための多言語相談サービス、ヤングケアラー支援の相談窓口、多機関連携会議、アウトリーチ支援の強化など
②生活情報の発信 生活ガイドブックの発行、ごみと再生資源の分け方・出し方早わかりガイドの発行など
③保育・子育て支援 多文化子ども保育「にこにこ」、多文化子育て支援ボランティア養成講座、みんなあつまれわくわくランドなど
④適正な雇用・労働環境の確保 労働相談、労働者ニュースの発行、監理団体・事業者との連携事業など
⑤安心・安全な消費生活 消費生活に関する多言語による情報提供など
⑥円滑な住居の確保 公営住宅の募集案内の情報提供、住居支援協議会の運営など

①平常時の情報提供 外国人のための防災ガイドマップの発行、外国人のための防災セミナー、防災訓練の実施、備蓄の確保など
②災害時の体制整備 災害時多言語支援センター設置に関する協定書、災害時外国人支援ボランティアの養成講座など
③災害時の情報提供 災害時多言語支援センターの設置、避難所運営における外国人市民への配慮、119番通報の多言語対応など

①とよなか国際交流センター とよなか国際交流センターの運営
②人材育成・多文化共生のしくみづくり ボランティア研修、外国人コミュニティとの連携、市民活動団体との連携など
③多文化共生のネットワークの構築 多文化まなびあいネット（たぶなび）の運営など
④市民・市民団体の紹介 多文化共生の人材バンクなど

①外国人市民の声を市政へ反映 外国人市民会議、バリアフリー推進協議会、多文化共生の市民アンケート調査など
②外国人の社会参加や相互理解の促進 スポーツや文化活動の機会の提供、こくりゅうだよりの発行など
③多文化共生について考える機会の創出 多文化セミナー、出前講座など
④能力や個性を発揮できるしくみづくり こどもの母語教室、学習支援・サンプレイス、世界を食べようなど
⑤地域共生社会のしくみづくり 自治会活動支援事業、市民公益活動支援センターの管理運営、市民公益活動推進助成金事業など

豊中・サンマテオ姉妹都市協会の運営支援、ユネスコスクール活用等による国際教育の推進事業など

青年・シニア海外協力隊参加促進事業、留学生ホストファミリー事業など

都市間交流事業など